

2009 年10月23日
第002号

自然と文化だより

発行 NPOシニア自然大学
自然と文化科

==== 目次 =====

P1 今号の TOPICS

学んだ知識・体験を生かし、地域・社会に貢献する

社会貢献 中田 和夫

P2 仲間たちの近況報告

1班 「雑草織り」によせて

P3

2班

わくわくキャンプ「もくもくもくで古代人」に参加

3班

まだあげ初めし前髪の

P4

4班

形と俳句

P5

広報

箕面 自然観察 検定

みんなでチャレンジしよう

投稿 俳句

====

◇主要行事予定

11 月からは、今まで各班の皆さんから提案頂いているテーマについてバランス配置をします。また多人数対応行動にもトライアルしてみます。自然観察にも良い季節です。観察委員の皆さんにも企画して頂き意義あるものにしたいと思っています。また、個人でも仲間でも結構です活動や趣味、研究等の発表、報告の場を設けます。ふるってエントリーお願いします。

====



====

今号の TOPICS

学んだ知識・体験を生かし、地域・社会に貢献する

社会貢献 中田 和夫

「社会貢献」とは何でしょうか？広辞苑によれば「社会のためになるよう力をつくすこと」となっています。また、自然と文化科の活動方針では「学んだ知識を生かし、地域・社会に貢献する」と言っています。自然大学では多くのことを学び体験し、様々な感動があります。子どもをはじめ社会の多くの人々にそれを伝えたいと思うのは自然のことでしょう。

自然と文化科の社会貢献としては、今年はOG観察会・つるみ緑地自然教室・せみのぬけがら調査・アクティブシニアフェアに取り組んでいます。そこでは各リーダーの方々が、単に知識を伝えるという視点だけではなく、様々な工夫をこらし、参加者が興味を持って植物を観察したり、生き物やセミのことを学んだりすることができるようになっています。わたくしはここに「社会貢献」の原点と本質があると考えます。すなわち、こちらの知識や経験を一方的に説明するのではなく、あるいは自分の思いを押し付けるのでもなく、参加者と共に自然に接し、自然が発信しているメッセージを汲み取り、共感するのだという姿勢が貫かれているからです。

OG観察会での案内方針（例）としては、フレンドリーな会話口調で参加者の印象に残る話を、教えるのではなく紹介する（‘小道具’や写真などを使ってより分かりやすく鮮明な印象を）、植物の名前に詳しい方がおられたら、そういう方には言ってもらい、などとしています。つるみ緑地自然教室のミクロの世界では、事前に準備したものにプラスして当日見たいものを入手し、オナモミダーツを実施した人にはオナモミを観察させるなどの工夫がなされています。セミのぬけがら調査では、小学生が対象であることを考えて、絵や紙芝居、セミのクイズなどで分かりやすさと興味を持たせる工夫がなされています。

最後に、社会貢献活動についてわたくしの思うことを、僭越ながら2点述べさせていただきます。1つ目は、ボランティアは一般的にともすれば‘小さな親切大きなお世話’に陥りやすいと言われています。しかし、自然への敬い・感動と参加者との共感の姿勢があれば、その危険性はないと思います。2つ目は、実施して有意義な活動であれば、実施前実施中にさまざまな苦労があろうとも、実施後に「参加者から元気がもらえる」ということです。活動方針「参加して楽しい研究科を目指す」ということを、社会貢献については、わたくしはそうように受け取っています。

「雑草織り」によせて

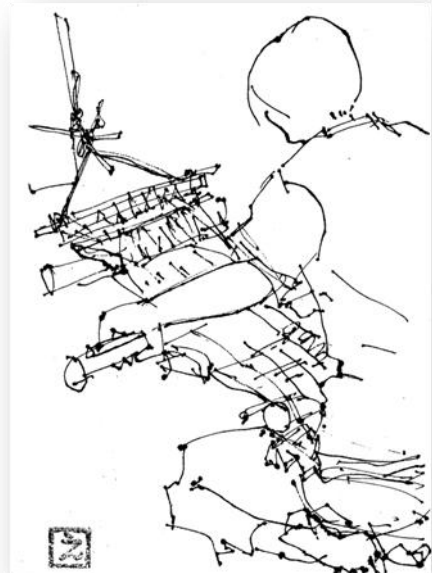
1班 中川 恵美

秋の夜長、いつか定演で弾いたスメタナやモーツァルト、バッハの曲を懐かしく聴きながら手仕事に励む日々。うっとり聴き惚れて仕事はかどるかと思いきや、績んだ糸に撚りをかけるために糸車にかけると、績んだところからぶすぶす抜けて、前かがみで結ばねばならず、腰も痛いし、少しずついつき始める。この雑草は 100 ないし 180 センチの草丈で茎の皮をはいで木槌でたたいて柔らかくしたものを細く割いて長い糸状につなぎあわせなければならない。テレビで見るとお年寄りの方が糸を目に近づけて指に唾をつけてその作業をしておられた。

「昔は機さ織れなかったら嫁に貰い手なかったからな。嫁になっても追われるように機さ織った。」と老女からの聞き書きで読んだ。しかも木綿が入ってくる前は一般の人は冬でも麻を 7-8 枚重ねて着て寒さに耐えたという。今なら贅沢というもの、このイラクサ科の雑草は越後上布や小千谷縮のもとという。高級な麻で私には縁のない代物で着物を織ろうとも思わないけれども、絞りの手ほどきを受けていたとき、その糸で織った布を見せてもらった。ちょっと前、シニアの同期の方が福島県昭和村まで行かれて、カラムシ織のしおりをいただいた。確かにしっかりと堅い感触だった。唾には粘着性があるのか、この糸を繋ぐ、績むという作業が一番難しい。二本ずつ Z 状に撚り、四本合わせて S 状に撚ればつながるはずとわかるが麻はつるつとして強く、水で湿らせてからんでもすぐに抜けてしまう。繊維の数が多いと無理だ。

1-2 本ならば韓国方式でなんとかおさまるかな？茶色の表皮をこすり取るとちょっと埃っぽい草の香りはなんともいとおしい。2年ほど前に、初めて雑草からの糸づくりの手ほどきを受けたが一つの作品を作ると、木綿に移り、あまりの容易さにカラムシはやめてしまっていた。今年、友人が雑草をやりたいというので再度、挑戦することにした。素朴な草の匂いはやっぱり心ひかれはまりこみそう。十月にその道 20 年という人の個展があると聞いて遠いので思案していたが観察会で久しぶりに会った人に「この年になったら又とゆうとられんよ」といわれ、すっかり行く気になってしまった。広島まで！！ギャラリーで織っていたとき、夫婦連れの客が来られたのでカラムシだと説明したら「子供のころ握った手に葉っぱを乗せて

たたくとポンと音がするのでポンポン草といった」と話されたので、訪ねようと思っていた雑草織の人の記事を思い出して「熊本の方ではそういうそうですね」というと「僕ら熊本から来ました」といわれ何かとてもうれしくなった。



挿絵は中川恵美さんの作品です

今年は8月になってから、梅雨明け宣言が出された天候不順な夏でした。

7月中旬、夏ばてしている私のもとに一通のメールが来ました。「25・26日あいてませんか人手不足なんですけどー」一泊子どもキャンプのスタッフのお誘いです。私この年までキャンプの経験なし、24日は伊吹山の予定、どうしたものかと思いました。一緒にキャンプにいく人に話すと「火の番ぐらいできるやろ」いわれ「そうかー」と早速返信しました。

「25・26日参加します。私は余り働きませんので、14期生の働き者を連れて行きます」。こうして25日朝、おばはん2人天候の良くない穂谷の枚方野外活動センターキャンプ場に向かいました。

25日宿泊の子どもの参加15名 保護者1名
26日日帰りの子どもが15名参加 計31名
主旨は古代人の生活を体験しよう「もくもくもくで古代人」わくわくキャンプの始まりです。

25日 開会挨拶・オリエンテーション
古代人の目（カモフラージュゲーム）・・・
自然の中に人工物を入れて探す。

昼食・・・各自持参

古代人の服作り（草木染体験）・・・

クズを煮出して貫頭衣を染め縄で縛って着る。

古代人の食事（夕食作りと夕食）・・・

葉っぱにご飯をもり汁と竹の箸で食べる。

古代人の夜（暗闇探検 かがり火を囲んで）・ヘッドランプ・懐中電灯をもって暗闇のハイキング。7月25日で天神祭りの花火が見えた。

就眠・・・大型テントで寝る。

26日朝食

木登り体験（ツリークライミング）・・・業者がきてツリークライミングのセットをし みんなロープで木登りをした。

昼食作り・・・玉葱・人参・じゃが芋・貝で汁物をつくる。（古代にない食材もある）

古代人の住まい（隠れ家作り）・・・竹で骨組みを造り笹で屋根を葺いて家を4軒作る。

閉会挨拶 下山

草木染ではクズを煮出すのにカマドは大忙しです。夕食は2升の米をカマドで炊きました。

麦茶・ハーブティも大やかんで沸かすので、火起こしは少しくまくなったのでしょうか。火を焚くという体験も、子ども達には珍しいので、せっかく燃えか

けてきた火を触りたがります。

鉄板で木の実のはいったクッキーを、上手に焼く男の子どももいます。

暗闇探検は午後7時出発で、面白かったという子どもと、怖かったという子どもがいました。あたりは真の闇です。こんな経験もはじめてでしょう。

ツリークライミングでは、一番早く上ったのは女の子でした。雨が急に降り出し木の上でぬれました。隠れ家づくりは、其々工夫を凝らし中に入って楽しそうに寝転んでいました。

古代人の生活を体験するという、とても面白い企画でした。1名参加の保護者の方も、積極的に打合わせ会にも参加され、悪天候とにらめっこしながら無事終了しました。

準備された方は大変でしたが、子どもと一緒に楽しんでできました。来年もあるそうです。



まだあげ初めし前髪の

3班 堀内 信彦

島崎藤村の「初恋」の詩の一節である。
この夏休み（もっとも年中休みだが）テレビで小学生の登山ドキュメントをやっているのを見ながら同じ頃のことを思い出していた。

中一の夏の学年行事の西駒（中央アルプス木曽駒ヶ岳標高 2,956m のこと、伊那谷側からは西駒と呼ぶ）登山。菅平から前岳、千畳敷、山頂まで、おにぎりに米 2 合？麦わら帽子に地下足袋姿でリュックに毛布を括りつけ暑い暑い日、汗だくで登った事。

山小屋は、隣の人と頭と足を交互のスシ詰めの雑魚寝。

山の冷気で目が覚めた。深く白い霧が流れ、目の前の天狗岩がボンヤリと浮いていた。霧が晴れた山の御来光は今でも目に浮かぶ神聖なものだった。千畳敷きカールの花畑に「シナノキンバイ」の黄色い花が一面に咲いていた。

この花の名前をあの時からずっと覚えている。
山を少し下ったところに「濃が池」という小さな綺麗な池で隣の町の同学年生と出会った。5 年生の時転向して行った子の学校、その子を目で探したが見つからなかった。ふと、○沼○○という名前の麦わら帽子をかぶったチョット大きな男の子と目が合った。相手が何故かニコツとした。

社会に出て暫くして彼女が○沼という姓になったと聞いた。転校以来合っていないし、もう会うこともないかな・・・。

故郷の家からいつも変わらず西駒が美しく見える。今は、ロープウェイであつという間にお花畑に着く。山小屋もホテルになっている。「シナノキンバイ」は相変わらず黄色い清楚な花を咲かせているのだろうね。

家の周りを囲んでいたリンゴの木は、後継者がいなくからと兄貴が大部分切り倒してしまった。それも流れかと思う。

テレビはとっくに登山ドキュメントを終わり政権交代の話をやっていた。



形と俳句

4班 松平吉生

存在するものにはすべて形がある。形とは存在そのものであると言えよう。形は時間の経過の中で千変万化する。一定の形もあれば、変化の過程の形もある。ある形はなぜその形であって、その形ではないのだろうか。そこには、必然性があるのかもしれない。いや、偶然の力が働いているのかもしれない。いずれにしても、形とはつくづくおもしろい。以下、私の俳句と感想である。

○月見草北斗斜めに水こぼす

私が形を初めて意識したのは北斗七星のように思う。夜空に柄杓の形をした星座があること自体、不思議な感動であった。北斗七星は夏のさそり座、秋の白鳥座、冬のオリオン座などと共に永遠の魅力を持っている。

○渦巻くは宇宙の始原かたつむり

天の川は渦巻き銀河である。アンモナイトも渦を巻く形をしており、その相似形が興味深い。

○釣り針のしの字は不動冬の月

「し」の字の形をした釣り針は古代の人間の発明品であるが、単純な形でありながら合理的な形であり、見事というほかない。

○葉脈の市街図めくや巴里祭

葉脈の意匠には何か法則性があるのだろうか。

その植物独特の造形はさまざまで魅力は尽きない。トウカエデの葉脈はことのほか美しい。

○簡体字頭から浴び灼けてゐる

文字という形の発明は、人間の人間たる所以であらう。火を戴いた虫の螢を螢と書くのは残念。

○冬瓜ののっぺらぼうのめでたかり

命の形とは時には渾沌とした表情を持つ。而して冬瓜の顔にはうっすらと産毛が生えている。

○結んではひらくさみしさ磯巾着

浅海の生きものでは花虫類の磯巾着の形がおもしろい。しかし、花のようにひらく触手も、時には食べ物を取るのに倦むこともあろう。そう思えば、急にさみしくなる。

○方形に円美しや初土俵

相撲の土俵は搗き固めた土。その勝負の舞台の形は四角と丸である。先人の美意識たるや凄し。形の持つおもしろさ、美しさ、はかなさ、グロテスクさ、不可解さはまさに無尽蔵である。これからも未知の形との出会いが楽しみである。

箕面 自然観察 検定 みんなでチャレンジしよう

『第2回箕面観察会検定』

自然と文化科の皆さんには優しすぎるかもしれませんが、まずは挑戦してみてください。

1 【箕面市の保護樹木とは箕面市が自然緑地等指定制度なるものによって、指定している樹木である。どのような条件で選ばれるのでしょうか。間違いが一つあります。】

1. 巨大で保存状態の優れているもの
2. 歴史的または文化的に由緒由来のあるもの
3. 特異な形状または美的形状を有するもの
4. 箕面公園内で大木、または珍しい種類の樹木

2 【箕面市の保護樹木について西江寺境内には2本の木が指定されている。1本はヤマモモです2本目は次のどの木でしょうか】

1. ケヤキ 2. モミ
3. クスノキ 4. アラカシ

3 【ウコギ科で3枚の小葉からなる複葉を持つのがタカノツメ、5枚の小葉からなる掌丈の複葉はコシアブラですさてタカノツメは何をイメージに名前がついたのでしょうか】

1. 葉っぱが鷹の足に
2. 実が鷹の爪のように曲がっている
3. 冬芽が鷹の爪のように曲がっている
4. 花が爪のように小さい

4 【龍安寺の石垣の上の生垣には、3種類の蔓性植物が混ざっています。その中で、枝や葉を折ると白い乳液を出し、葉の裏は葉脈がしっかりと浮き出て小さなイチジク果をつけるのはどれでしょう。】

1. キヅタ 2. テイカカズラ
3. サカキカズラ 4. イタビカズラ

5 【公園事務所の方々が一番 始末に 困っておられることとは何でしょう。】

1. 落ち葉の清掃 2. サルのうんこ 3. 弁当等のごみ

6 【 役小角（えんのおづの）通称を役行者（えんのぎょうじゃ）と呼ばれ修験道の開祖とされている。役小角 ゆかりの山はたくさんありますが箕面の山は役小角が亡くなった土地です。さて、役小角が生まれ修行した土地は 】

1. 葛城山 2. 富士山
3. 大峰山 4. 鞍馬山

7 【よりしろとして、榊（さかき）と同じように、神前に供える木で 箕面龍安寺の前に月桂樹とならんで植えられていますモクレン科の木で3月頃白いきれいな花が咲きます】

1. オガタマ 2. サカキ
3. ヒサカキ 4. シキミ

8 【学名 Aucuba japonica 常緑低木 日本固有の植物 雌雄異株 開花時期3～5月 庭木にもなる 箕面の鹿の食べものになる木は。】

1. アオキ 2. アセビ
3. リョウブ 4. ソヨゴ

9 【箕面市の木はイロハモミジ、箕面市の花は何でしょう。 】

1. オニユリ 2. タカサゴユリ
3. ササユリ 4. クルマユリ

10 【葉を熟すると膨れてパチンと音を立ててはじけるのでフクラシバと呼ばれる。箕面の観察会でよく実験をします。漢字で書くと】

1. 青櫛 2. 冬青 3. 令法 4. 銀杏

投稿 俳句

皆さんの投稿をお待ちしています

貴船神社にて 松平吉生
○水澄むや気の立ちのぼる桂の木



鞍馬山僧正ガ谷にて
○このあたり牛若遊ぶ黒揚羽

広報より

◎自然と文化科のホームページ改定しました
シニア自然大学のHPから見るができます

◎箕面自然観察検定

問題を募集します。

検定問題の解答はホームページを見てください

編集 谷坂修二